

若狭ネット

90号 2005年 5月10日

発行：若狭連帯行動ネットワーク

代表連絡先 福井：「止めなくちゃ！

げんぱつ」連絡会(〒915-0235今立郡今立町不老6-36 山崎方 TEL0778-42-3630) 大阪：日高原
発に反対する大阪の会(〒583-0005藤井寺市惣社1-1-21 久保きよ子方 TEL/FAX 0729-39-5660)
ホームページ <http://www4.ocn.ne.jp/~wakasant/> E-mail: wakasa@gaea.ocn.ne.jp

4月5日、25日と関電交渉

点検漏れは 事故が起こるまで知らなかったと言い張る関電

これは「安全点検」のイロハすらできないことを明らかに それでも原発を運転しているなんて どうして

JR福知山線の脱線事故は、JR西日本の「もうけ優先」で「乗客の安全性」をないがしろにしていた企業体質を明らかにしました。107人もの尊い方々が死亡された痛ましい重大事故でした。亡くなられた方々のご冥福をお祈りすると共に、現在この社会で起こっている様々な出来事を見ると、人間の生命、健康を軽視する企業の体質に憂いを覚えるのは、私達だけではいけません。

JR西日本は現場の右カーブ部分で、列車の速度を制限内に抑えることができる新型の自動列車停止装置(ATS-P)の設置などの安全対策を取っていません。快速電車の停車駅を増やした03年12月のダイヤ改定前に導入が決まっていたのですが、設置完了予定は今年6月末と大幅に遅れていたのです。関電の事故も同じ体質です。

昨年8月9日に関西電力が起こした美浜3号炉事故も、「もうけ優先」の原発運転という企業体質が起こした事故でした。

関電の美浜3号では、03年4月点検登録漏れを見つけましたが、5月の定期検査では点検せず、翌年の定検に延ばすことにしました。目標43日という非常に短い期間で達成することが最大の関心事であり、1日でも運転が遅れれば、

何億円もの儲けがふっとんでしまうのですから当然なのでしょう。

関電は、「点検漏れを知らなかった」と言い続け

03年6月に下請けの日本アームが点検漏れを配管図に記入しましたが、関電は、「点検漏れがあるとは知らなかった。」と、逃げています。

03年11月には、日本アームが、次回点検15分前に事故箇所をあげましたが、関電は「リストをチェックしないままOKを出した」としています。

また、04年7月に関電は、大飯1号でより早く配管が薄くなっているのを発見し、他の原発でも再チェックするように指示しました。美浜3号でも点検漏れを「抽出」し、次回点検を「確認」しながら、そのままにして事故を起こしました。

点検漏れを見つけても、28年間点検していないことを知りながらあとどれくらい持つかどうか評価しないなんて信じられません。もし本当なら、関電は「原発を運転する資格なし」ということを自ら表明したに等しいのです。原発が悲鳴を上げていても、関電はまったく理解できないまま、「もうけ」にひた走る体質を明らかにしたのです。

若狭の原発を一日も早く原発を止めていかねばなりません。

美浜 3号

高浜 4号

1997年 10月頃

**高浜 4号で点検漏れを発見！
日本アームが関電に連絡し
翌年 1月の定期検査ですぐ点検！**

2003年 4月

美浜 3号で点検登録漏れを発見！

しかし、5月の定検で点検せず、次回延ばしに！



なぜ？

2003年 5月

**定検で点検せず
定検 4 3日を達成**

2003年 5月

**定検で2回目の点検を実施し
減肉を確認、翌年交換を決定！
なのに、9年古い美浜 3号では放置！**

2003年 6月

定検報告書の配管図には当該箇所を記入、

関電は点検漏れがあるとは認識できず！



なぜ？

点検管理票を見れば、点検漏れ箇所には全点検日に斜線が入っており、点検漏れだとすぐわかるはず。

2003年 10月 新聞報道によれば、品質保証システムを改正し、検査漏れが判明した場合は、余寿命
(あとどれくらい持つか)を計算した上で、運転を停止するかどうかも含めて検討する」とされていた。

2003年 11月

次回点検リストに当該箇所をリストアップ

関電はリストをチェックせず、妥当と判断！



なぜ？

大飯 1号

2004年 7月

**予想より早い減肉を発見！
他の原発で緊急再チェック！**

**点検漏れを「抽出」し、次回点検
を「確認」しながら
そのまま放置！**



なぜ？

点検漏れになっていた当該箇所を「抽出」し、28年間点検していないことを知りつつ、余寿命評価をしなかったなんて信じられる？ 同じ点検漏れになっていた高浜 4号では、交換を決定していた。

「いずれの時点でも余寿命が評価されなかった」と主張することは、(1)評価結果の隠蔽、あるいは、(2)関電や日本アーム、の基本的な技術能力の欠如 = 原発の運転資格なしを示している。

8月9日 大事故で、5名の死者、6名の重軽傷者を出す！